

地球の恵みを、社会の望みに。



News Release

2023年3月1日

エア・ウォーター株式会社

第31回「地球環境大賞」において『^レCO₂ ^コSTATION^ン』が「環境大臣賞」を受賞

フジサンケイグループが主催する第31回「地球環境大賞」において、当社が開発した小型CO₂回収装置『ReCO₂ STATION』が「環境大臣賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。なお、授賞式は、2023年4月17日に東京・元赤坂の明治記念館で開催される予定です。



1. 概要

当社は、日本政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」を受け、脱炭素社会実現に向けた様々な取り組みが進められる中、長年培ってきたガス製造・エンジニアリング技術や炭酸ガス・ドライアイスメーカーとしての知見を活かして、CO₂濃度が10%程度の排ガスからCO₂を回収し、ドライアイスとして有効利用できる小型CO₂回収装置「ReCO₂ STATION」を開発しました。

同装置は、中小規模の一般的な工場のボイラや工業炉等の燃焼排ガスからCO₂を高効率に回収することが可能であるとともに、カーボンリサイクルの観点から、ドライアイス製造機能も搭載しており、回収したCO₂を原料としてドライアイスを製造します。ドライアイスは保冷・冷蔵輸送、ブラスト洗浄などで使用され、輸送業、産業、農業などといった幅広い業種、分野で利用されます。CO₂回収からドライアイス製造までを一体で行うのが本装置の特徴の1つです。また、ReCO₂ STATIONは、40フィートコンテナで移動することが可能なコンパクトサイズであり、高圧ガス製造保安責任者等の有資格者の選任や許認可の必要がありません。

本装置の導入を普及させるとともに、当社グループが保有する炭酸ガスの輸送・供給インフラを活用することで、地産地消型のCO₂回収・利活用モデルを構築することが可能となり、CO₂排出量削減と資源の有効活用に貢献できるものと考えています。

2. 地球環境大賞について

地球環境大賞は、フジサンケイグループが主催し、1992年（平成4年）に「産業の発展と地球環境との共生」を目指して創設されました。企業、行政、市民が一体となった顕彰制度で、公益財団法人世界自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン、名誉総裁・秋篠宮皇嗣殿下）の特別協力を得ています。地球温暖化の防止、循環型社会の実現に寄与する新技術・新製品の開発、環境保全活動・事業の促進、21世紀の社会システムの探求、地球環境に対する保全意識の一段の向上を目的としています。

地球環境大賞に関しましては、こちらをご確認ください

<http://www.sankei-award.jp/eco/>

3. ご参考

2022年5月31日付、当社ニュースリリース

小型CO₂回収・ドライアイス製造装置「ReCO₂ STATION」の開発および木質バイオマス発電の燃焼排ガスを活用したドライアイスの事業実証について

<https://www.awi.co.jp/ja/business/news/news-1045500631884026469.html>

以 上

—— 【本件に関するお問合せ先】 ——

エア・ウォーター株式会社 広報・IR推進室 E-mail : info-h@awi.co.jp

TEL : 06-6252-3966 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号